

さくらに木

(題名は校歌より)

さいたま市立宮前小学校

学校教育目標

- ・本気で勉強しよう
- ・心をみがき、体をきたえよう
- ・人のためになろう

在籍児童数667名 学級数25

ゴールデンウィークが明けると

校長 あさだ 浅田 しゅんすけ 俊哉

本校敷地内の鴨川沿いの桜が咲き誇っていた時期は過ぎましたが、菜の花はまだ勢い衰えることなく、真黄色な花をたくさん咲かせています。4月も終わりになりますが、暖かくなる日もあれば、雨が降って気温が下がる日もあり、暖かい日の衣服と肌寒い日の衣服を出しておかなくてはいけないのが面倒なところです。さすがにコートはもうあるまいと、先日クリーニングに出しました。この文章を書いている日の予報は「昼間は初夏のような暑さになるので半そでが活躍しそう」とありました。季節は、晩春から初夏へ移り変わっていている感じです。

さて、4月19日には、体育館で全児童が一堂に会して、「1年生を迎える会」を開催しました。代表委員会の児童が司会進行で活躍する中、在校生みんなが温かい雰囲気の中で1年生を迎え入れる会になりました。その際に初めて全校で校歌を歌ったのですが、1年生も教室で練習していたので、六百六十人超の歌声が一斉に体育館に響き渡った時は圧巻でした。こんな風に宮前小のみんなで声を掛け合って、協力して、助け合って、認め合って、学校生活を過ごせるように教員一同が努めなければという思いがこみ上げてきました。

また、翌日4月20日(土)の授業に引き続き実施しました引き渡し訓練では、保護者の皆様にご参加いただきありがとうございました。お陰様で円滑に引き渡しの訓練を実施することができ、ご協力に感謝申し上げます。その際に、さいたま市内どこか一つの区でも震度5弱の地震が発生しましたら、全市立学校で引き渡しが実施となることと、また、事故や防犯上の理由により、保護者の方や「引き渡しカード」に登録された人に児童を引き渡すことができるので、「引き渡しカード」の内容に変更がある場合は速やかに変更していただくことの2点をお伝えしました。再度よろしくお願ひします。

そして、4月25日、本校を会場として三校親善球技大会が行われました。代表の6年生が出場し、試合に、応援に真剣に全力で取り組む姿に頼もしさを感じました。また、指扇小の児童たちとの親睦も深まり、よい思い出となることと思います。

ゴールデンウィーク最初の3日間をどのようにお過ごしでしたか。引き続き、5月1日がさいたま市民の日で学校閉庁日、5月2日は4月20日(土)の振替休業日となり、5月6日までの6連休となります。このゴールデンウィークが明けると、7月15日海の日までの祝日まで、お休みは土曜日、日曜日しがなく、49日の課業日が続きます。ご家庭では、いろいろな過ごし方をされると思いますが、6連休の後半は、残りの1学期を元気に登校することができるよう、お子さんの生活リズムと体調を整えていただければと思います。どうぞ有意義なゴールデンウィークをお過ごしください。

5月1日はさいたま市民の日

さいたま市民の日は、市民のみなさんが、郷土である本市の歴史や文化に親しみ、市民としての一体感とまちづくりに自ら参画する意識を高め、魅力ある本市を将来にわたって創っていくことを期する日として制定されました。期日となる5月1日は、平成13年にさいたま市制がスタートした市政の歴史上、最も重要な日です。

学校はお休みになりますが、市内の公共施設では入場が無料になったり、催し物が開催されたりしますので、市ホームページを参照いただき、ご家族で足をお運びいただくのもよいかもしれません。



さいたま市
PRキャラクター
つなが竜ヌウ